



## 「練習の成果を 見てください!」

大山町総合文化祭で、中山みどりの森保育園の園児が揃いのユニフォームに身を包み、フラッグ隊と鼓笛隊に分かれ堂々の演技。会場からたくさんの拍手がおくられました。

(関連記事は7ページ掲載)

### 主な内容

まったなし 健康づくり	2
きょういく通信	3~9
人権のつぼ	10~11
うるおい通信	12
地域おこし協力隊奮闘記	13
まちの話題	14~16
お知らせ	17~22
臨時職員登録者募集について	23

広報

だい  
せい  
せん

大山の恵みを受け継ぎ、  
元気な未来を拓くまちづくり

12  
2015  
No.148

## 健康づくり標語の優秀作品が決まりました

大山町は今年「大山町民総健康づくり運動」を展開中です。その一環として、健康づくり標語を募集したところ、たくさんの方にご応募いただきました。その中から、優秀作品が決まり、大山町総合文化祭で表彰を行いました。その作品をご紹介します。

- 最優秀賞：「毎日の 健康づくりで いい笑顔」 赤川大子さん  
 優秀賞：「大山の 風と一緒に ウォーキング」 中原めぐみさん  
 優秀賞：「家庭から 地域に広げれ 健康づくり」 大森幸江さん  
 佳作：「変えよう生活習慣 伸ばそう健康づくり」 松原慎一さん  
 佳作：「健康な 体づくりが 未来を築く」 赤川勲永さん  
 佳作：「運動で ポッコリお腹を 撃退だ！」 市原史恵さん

## インフルエンザ 予防接種で重症化予防

インフルエンザの予防接種は発症・重症化防止に効果的です。予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が十分に持続する期間は5か月間とされています。より効果的に有効性を高めるためには、毎年インフルエンザが流行する前の12月上旬までに接種を受けておくことが望ましいとされています。

## 【大山町の予防接種に対する助成】

○65歳以上の高齢者

お送りしています「受診票」を医療機関にお持ちいただくと、自己負担金1,000円(生活保護受給の方は無料)で接種できます。

○子ども(6か月～中学生)・妊婦の方

医療機関で接種費用全額をお支払いいただき、領収書・母子手帳とともに「大山町インフルエンザワクチン予防接種費用助成金申請書」を提出いただくと、自己負担金1,000円(生活保護受給の方は0円)を引いた金額を口座にお返しします。

※接種期間、申請書提出先など、くわしくはお送りしています通知をごらんください。



## 冬場の食中毒予防！

冬期に多く発生する食中毒の代表格はノロウイルスです。毎年10月から増えはじめ、11月に急増する傾向にあり、この時期の感染性胃腸炎の集団発生の多くはノロウイルスによるものと考えられます。

ノロウイルスによる食中毒は、主に調理従事者を介したものとなっています。感染力が強く、年間の食中毒患者数の約半分を占めるほど大規模になりやすいため、冬場の健康管理をするうえで特に注意が必要です。

## &lt;予防のポイント&gt;

## 1 調理する人の健康管理

家族の健康状態に注意する。

症状があるときは、食品を直接取り扱う作業をしない。

## 2 調理前などの手洗い

トイレの後や料理の盛り付けの前などに手洗いをする。汚れの残りやすいところは、特に丁寧に洗う。

## 3 調理器具の消毒

塩素又は熱湯での消毒が有効。アルコール消毒はあまり効果がない。

洗剤で十分に洗浄した後、家庭用の塩素系漂白剤を薄めて浸すようにふく。包丁、食器、ふきんなどは、熱湯消毒(85度以上で1分以上)が有効。



## ◆問い合わせ先

健康対策課 ☎0859-54-5206



シリーズ② 学力向上への道

大山中学校区の  
取り組みについて



大山中学校区で、現在進めている小・中学校の連携を図るための取り組みについて紹介します。

授業研究の推進

言語活動の充実を図る指導の工夫を重点の一つとして、取り組んでいます。そのために、説明・発表の機会の充実と学習を振り返る活動を大切にした授業の研究を進めています。

例えば、大山小では、考え方や理由を筋道立てて説明する力を育てるため、「自分の立場を添えて挙手する」「聞き手に対し、立ち位置・話す方向を意識して発表する」「発表者に対し、適切な反応を大切に聞き方をする」を重点指導として取り組んでいます。これらについて、校区の



研修会などを通じて情報共有し、各校で共通した取り組みを進めています。

聞き手を意識して、発表する力が育ち、学び合いが活発なものになっていきます。また、学習を振り返る活動においては、授業のまとめ、感想を毎時間設定し、学習への達成感・成就感を育てる取り組みを続けています。

授業改善の取り組み

授業研究の推進を受けて、生徒の「分からない」が「分かる」喜びに変わるよう、生徒が主体となって学ぶ授業づくりに取り組んでいます。

その一環として、校区内の研修会で西留安雄氏（高知県教育委員会スーパーバイザー）を、大山中学校内研究会で馬場宏明氏（元東大阪市中学校長）を講師にお招きして、生徒主体の授業づくりについて研修会を行いました。

研修を生かして大山小では、授業中、個人で考えた後、グループで分からないことを聞き合い、深めていく学び合いのスタイルを取り入れていきます。生徒もこの学習スタイルに慣れ、全体の場では言えないことや聞けないこともグループの中では言えるようになる

なってきました。生徒が発する疑問に丁寧に応える友だちの姿が、グループ学習の中で見られます。学び合える関係の中で、自分から学び考えることを習慣づけ、思考力を伸ばすようにしています。

家庭学習の充実

家庭学習の質を高めるノート指導や家庭学習の習慣化にも取り組んでいます。

例えば、大山小では、町版の「家庭学習の手引き」を参考にしながら、主体的な家庭学習の取り組みに力を入れています。

児童自身が内容を考え、家庭学習を行う「自主学習ノート」のコンクールを毎学期1回開催し、工夫された学習ノートの中から、学年ごとにグランプリ・準グランプリ・優秀賞を選んでいきます。このコンクールを励みに、主体的に家庭学習に取り組む児童も増えていきます。

さらに、PTA厚生部主催の「家庭でチャレンジ」を各学期1週間行っています。こ



れは、テレビ・ゲームの利用時間や起床と就寝時刻を家族で話し合い、よりよい生活習慣づくりを目指すもので、家庭学習の時間の確保にもつながっています。

学校ごとに方法は異なりますが、他の児童・生徒への参考となるよう優れたノートを廊下に展示する取り組みや家庭学習の重点期間を設ける取り組みを大山中学校区で共通して行いながら、家庭学習の充実に努めています。

このように、大山小と大山西小との横の連携や、保育所も含めた小・中学校の縦の連携を大切にして、心身ともに子どもの育ちを支えていく学習環境づくりに取り組んでいます。

## テメキュラ市訪問記

7月27日から8月7日の日程で、大山町の姉妹都市であるアメリカのテメキュラ市を中学生7人が訪問しました。交流事業の感想文の一部を紹介します。

名和 3年

竹村 悠花

テメキュラの第一印象は「きれいだ」ということです。どこに行ってもごみ一つ落ちておらず、日本と同じ、またはそれ以上にきれいでした。芝生が青々としていて緑が多く、建物もおしゃれで「こんな町に住みたい!」とつらやましくなるほどでした。そこ

でまず驚いたのが、ごみ箱の多さです。テメキュラに限らず、アメリカにはいたるところに多くのごみ箱が設置されています。「こんなに必要?」と初めは思いましたが、「ごみ箱がたくさんあるおかげで、ポイ捨てを見ることは一度もありませんでした。逆にアメリカ人が日本を訪れる

と、ごみ箱の少なさに不便を感じるそうです。私はもともと日本にもごみ箱が設置されればいいのと思いました。

テメキュラは福祉制度も進んでいて、ドアの仕組みが車いすを利用しておられる人たちにも使いやすくなっていました。また、トイレのマーフが女性は丸、男性は三角で、目が不自由な人たちにも触って分かるようなバリアフリーの工夫がありました。テメキュラは、みんなにとって暮らしやすい街だと感じました。

名和 3年

入江 公子

4日目くらいからは何となく相手の話していることが分かり、単語も聞きとれるようになりまし。聞きとれるようになると、私も「YES」

だけでなく、文で返事ができるようにになりました。また、私の発音の悪さにより、なかなか伝わらない事もありましたが、ジェスチャーを使いながら自分の言いたいことが伝わったときは嬉しくなりまし

た。これらの経験をとおして、発音の大切さを改めて感じました。

現地では日に日に自分のホストファミリーだけでなく他のホストファミリーとも話す機会が増え、たくさんの人たちと仲良くなりました。現地の人と一緒にいて気付きましたが、みんなとてもフレンドリーでした。特にそう感じたのが、キックボールをしたときです。まだ話したことがない人も、私の出番が終わったらハイタッチを毎回してくれました。こういったフレンドリーなところは、日本人よりもアメリカ人がいいなと思いました。相手が気軽に話しかけてくれたので、人見知りの私でもすべに「コミュニケーション」を上手くとれるようになりまし。

大山 3年

馬田 大志

僕がこの12日間のアメリカ研修で一番重点的に学びた

かったことは「日本とアメリカの衣食住の違い」についてでした。行く前からそのこと

を意識した研修になるようにと準備を進めてきたのですが、実際に自分の体で感じ、目で見ると、考えていたよりもたくさんを学んで帰って来ることができました。

その中でも一番僕が驚いたのは、部屋を使っているときはドアを閉めて、使っていないときは開けておくということです。改めて冷静に考えてみると当たり前だと思うけれど、日本で生活しているときには、そこまで厳しく気を付けていませんでした。アメリカはその点、日本と違って自分で一人になれるときと、誰かと接しているとき、つまり、プライベートのときとプライベートではないときの境界がはっきりしているのかなと思いました。

大山 2年

宮長 里美

私がアメリカに行って好きだなと思ったところは「Thank you」の多さです。何かをもらったら「Thank you」と言ったり、褒められても「Thank you」、お店で買ったものを受け取るときも「Thank you」と必ず言います。日本でも言っていると思っていたけれど、実際聞く言葉は「すみません」だったり「でも、〇〇ですから」







と謙遜する言葉が多いです。それが日本人としての礼儀なのかもしれないけれど、私はアメリカのように「Thank you」と言ったり言われたりするものが好きです。スーパーやショッピングモールに行つて買い物をするときに店員さんが最後に「Thank you」と言つてくれました。店員さんの言葉が聞き取れなくて時間を取ってしまったたり、お金を出すのに時間がかかったりしても、極上スマイルで「Thank you」と言ってくれるので驚きました。日本の「ありがとう」や「ありがとうございます」はマンネリ化しているのかもしれない

せん。「Thank you」はアメリカのおもてなしだと思います。

中山中 3年

永見 竜也

僕の中で、最も印象に残っている見学先は、市役所と図書館です。まず市役所は、とても大きくて驚きました。ガラスのドアにカードキーで開けるロックがかかっています。とてもかっこよかったです。廊下に絵や写真、植物などが飾つてあり、日本の役所と違い落ち着いた気持ちになりました。役所内で働く人の人数が少ないので、一人一人の仕事スペースが広く、さらにほぼ個室になっており集中しやすい環境になっていました。主な道路の混雑状況が一目でわかるようにもなっており、複数のモニターがありかっこのよかったです。日本と違い市長を直接、選挙できないことにも驚きました。

図書館も「大山町立図書館の4倍はあるのではないか」と思うくらい大きかったです。とても多い量の本が分類

ごとに分けられていて、どの本を読もうかなと迷う人が、たくさんいるだろうなと思いました。そのような人たちのために、ピッタリの本を紹介するコンシエルジュまでいました。景色がよく本を集中して読める場所であり、ボランティアが勉強を教えるなど、学習に力を入れていることが分かりました。

中山中 2年

森安 優輝

ホストファミリーはプラスさんという家族で、4人の子どものお父さんとお母さんの大家族でした。

最初、僕は大勢の子どもたちと上手くやっていけるのか少し心配だったけれど、「一緒に遊んだりして楽しく過ごせるだろうな」などの期待の方が大きく、これからの生活をとても楽しみに感じました。

初日は、ホストファミリーのピーターがハンバーガーショップに連れて行ってくれ、チーズバーガーを食べました。そのチーズバーガーが

とてもおいしかったです。見た目は日本のマックなどと違いはなかったのですが、さすがハンバーガー発祥の地だなと思う味で驚きました。

その日の寝る前に、ホストファミリーに持つて行った家族や学校の友達の写真を見せました。ホストファミリーも写真を見せてくれて話がはずみ、とても楽しい時間を過ごしました。

中山中 2年

前田 百恵

私がこの研修で一番学んだことは、新しいことに挑戦するということです。

まず、大山町のテメキュラ市中学生派遣交流事業に応募したことが、私の最初の挑戦でした。応募したきっかけは、6年前、姉がテメキュラからの学生を受け入れたことです。その時の私は、まだ小学2年生で、英語は「はろー。まいねいむいず、ももえまえた」としか言えませんでした。何しろ人生初の外国人です。一緒に遊びたいのに、どうやって誘えば良いのか分か

らないもどかしい気持ちを、今でも覚えています。だから、英語がある程度話せるようになったとき、応募しようと決めていました。

出発前、姉は私に「いい？何でもやってみるといいけんよ。絶対楽しいけん」と言いました。そうしないと後悔するからと念入りに言っていました。その言葉を私は時々思い出しながら、研修に臨みました。研修を通して、姉の言っていたことがうそではないことを痛感しました。そして、姉の言葉は様々な場面で役に立ったので感謝しています。前田家の家訓「チャレンジあるのみ」です。



「家庭の日」普及事業

「家庭の日」作品コンクール

入選作品発表 青少年育成大山町民会議

青少年育成大山町民会議では、青少年が健全に育まれる家庭づくりを重要な柱として「家庭の日」の普及・啓発に努めています。  
今夏、作品を募集したところ、小・中学生から合計463点の応募があり、審査の結果、入賞作品が決定しました。

- 小学校下学年 絵画の部
  - 最優秀賞 板谷 結愛さん
  - 優秀賞 中田 真央さん
  - 優良賞 河本 優心さん
  - 優良賞 飯田 宇紀さん
  - 優良賞 高見 航生さん
- 小学校下学年 写真の部
  - 優秀賞 谷本 奏時さん
  - 優秀賞 松本 昊大さん
  - 優良賞 山本 終真さん
- 小学校上学年 絵画の部
  - 最優秀賞 村川 智哉さん
  - 優秀賞 沼本 響輝さん
  - 優良賞 大塚 千奈さん
  - 優良賞 吉谷 心花さん
  - 優良賞 松田 紗さん



「倉吉の花火を家族みんなで」  
村川 智哉さん

- 小学校上学年 写真の部
  - 最優秀賞 山根 月詩さん
  - 優秀賞 平谷 南摘さん
  - 優良賞 露木 千聖さん
  - 優良賞 中井 星那さん
- 中学生 ポスターの部
  - 最優秀賞 奈良井大夢さん
  - 優秀賞 桑本 侑奈さん
  - 優良賞 角田 真子さん
  - 優良賞 小澤 結さん
- 中学生 写真の部
  - 最優秀賞 竹中 萌乃さん



「家族の思い出」 奈良井 大夢さん

ものづくりの現場を見学

大工学講座「工場見学PARTⅣ」 中山公民館

10月13日に第4回大工学講座として、町内にある菅公アパレル(株)とファミリーナダ(株)の工場を見学させていただきました。

職員の方から説明を受けながら、普段なかなか見ることのできない工場内部を案内していただき、大山町におけるものづくりの最前線の状況を知ることができました。

ファミリーナダ(株)では、会社のこれからの経営方針や経営理念など、稲田代表取締役自ら説明していただきました。

また、今回は大山町内の水道の水源も併せて見学しました。暮らしに欠かせない水道ということもあり、町水道課職員の説明に参加者は熱心に耳を傾けていました。参加者から多くの質問の手が上がり、住民の皆さんの水道に対する関心の高さがうかがえました。

参加者の皆さんが初めて知られたことも多く、学びの多い工場見学となりました。



▲水道課職員から水源で説明を受ける



▲ファミリーイナダ(株) 稲田代表取締役から説明を受ける



大山町合併10周年記念

第8回

# 大山町総合文化祭

～大山の恵みに<sup>いだ</sup>抱かれて～

大山町合併10周年を記念し、10月24・25日に名和農業者トレーニングセンターで大山町総合文化祭が開催されました。

昨年同様、連日の秋晴れに恵まれ、多くの来場者があり、ステージ発表、文化作品などの展示や物販など、さまざまな「秋」を演出しました。



▲オープニングを飾った名和中「轟太鼓」



特別展

▲大山を訪ねること200回あまり。室井澄さんの日本画展



特別  
ステージ

▲生原幸太さんのヴィオラと湯浅いづみさんのヴァイオリンによるコンサート



▲演奏とフラッグの息の合った演技  
(中山みどりの森保育園)



▲連日の好天に恵まれ、大にぎわいの物販会場



特別  
ステージ

▲ステージ発表のトリを飾った桂木龍さん

## 園児が陶芸に挑戦

町内5か所の保育所・園で、園児たちが粘土を使って来年の干支の申さきを作りました。

指導は知足庵ちそくあんの長井萱里かやり庵さん（羽田井）。長井さんには、今年1月にも特製の粘土で干支づくりを指導していただき、今回が2回目となります。

子どもたちは、土の感触を楽しみながら、それぞれ思い思いの個性豊かな申を作っていました。



▲1人ひとり、丁寧に手ほどきを受けました

これらの作品は、長井さんの工房で色付けをされ、本焼きをして仕上げた後、子どもたちに手渡されます。

## 発見がいっぱい！ 『秋の大山自然観察会』



▶講師の解説に聞き入る参加者の皆さん

第5回大山学講座「秋の大山自然観察会」が11月3日に行われました。

講師に大山自然観察会指導員の鷲見寛幸しづみひろゆきさんを迎え、横手道の入り口から博労座を目指して歩きました。

紅葉に満ちた自然の中を講師の解説を聞きながら進み、途中、榊水高原からの大パノラマを満喫。また、道脇の1町地蔵や牛馬の水飲み場跡にも遭遇し、大山の牛馬信仰の歴史にもふれることができました。

皆さんも観察会に参加してみませんか。

## 庄内保育所って こんなところ

①家庭的な雰囲気のもと、子どもたちに心地よいと感じてもらいながら、みんなとのつながりを大切にしています。

小さい子が大きい子に絵本を読んでもらったり、遊んでもらったりする毎日です。運動会では、大好きな絵本「はらぺこあおむし」の物語をもとに、卵からかえったあおむしが、おなかいっぱい食べて最後はきれいな蝶になるまでを1歳から6歳までの子どもたち全員で演じました。



▶小さい子に読み聞かせをする年長児



▲ふるさと健康まつりで“ふじでらら”と一緒に

②地域密着の保育所として地域の皆さんの温かい見守りの中で育っています。

近くにケアハウスかずぎと玉真園があります。訪問して皆さんの前で歌を歌ったり、一緒にゲームを楽しんだりします。明生会（老人クラブ）の皆さんには、イチゴ狩り、栗拾い、芋ほりなどさせていただいています。また、庄内地区の「ふるさと健康まつり」にも参加して、プレゼントをもらって大喜びの子どもたちです。

③「思いっきり遊べて、お腹がすくこと」「自分が好きで、友達も好き」を大切にしています。

朝のわらべ歌遊びと運動遊びから始まり、様々な自然とふれあえる散歩。

そして、今みんなに人気の遊びは「忍者の修行」。

〇〇ができるようになりたい！と思う気持ちが、遊びの中から生活へ向かい、頑張る力になります。「忍者修行」という名を借りて、一步一步自信をつけて前進している子どもたちを誇らしく思います。

そして、自分を大切な存在だと感じ自信を持つこと、友達への思いやりを持ち、友達と一緒に育ち合うことを大切にこれからも見守っていききたいと思います。

**元気いっぱい！  
みんな、なかよし！  
いっぱいあそぼう！**

これを庄内保育所みんなの合言葉にしています。



## 「大山並木松」の巻

大山寺博労座下、県道分岐点の「別れ地蔵」の前に、「右みくりやいなば」「左よなごいずも」と刻まれた古い

道標があります。「右みくりやいなば」とあるのが飯戸集落方面へ下る道、「左よなごいずも」とあるのが赤松

集落西側を通って米子市尾高方面へ下る道です。車道として整備された際に昔とはルートが変わった部分も多くありますが、昔の参詣道と重なった部分では巨大な老黒松が並ぶ姿も見られます。現在23本が残っており、「大山並木松」として町指定文化財に指定されています。

大山並木松は、大山寺が徳川幕府から寺領三千石を安堵され、近世大山寺の礎を成した中興開祖・豪圓僧正が江戸時代初め慶長年間に、冬季に雪深く積もる山道を寺僧や参詣者が迷わないようにとの慈愛の心から、目印として松を

植えるよう指示し、当時の山奉行が植えたものと伝えられています。

大山寺は地蔵菩薩を本地仏とする大智明権現を信仰の核とする大寺院として参詣者が訪れま

した。それでも元禄時代頃に民間で札所巡礼などが盛んになる以前は、人々が気軽に参詣に出かけられる状況ではなかったようです。

江戸時代中期の旅行記にも「大山寺を出て楨原の野をすれ違う人もなく、心細い思いをしながら降りた」と記されています。大山さんの祭日

や牛馬市には絶え間ない行列で溢れましたが、平日の参詣者の通行はそこまで多くはなかったようです。参詣道の周囲は雑草や雑木も繁茂し、暗くなれば分かりにくいこともあったと思われれます。並木松



▲尾高道の大山並木松

は参詣者たちの目印として、また雨宿りや休息の場となったことでしょう。

昭和52年4月の指定以後、松くい虫被害が周辺に及び始めることから、大山町や鳥取森林管理署が松くい虫防除などを行って、その保護に取り組んでいます。残念ながら、巨大な老松を維持することは難

しく、これまでに枯死して伐採されたものもあります。先人の信仰の歴史を物語る貴重な文化財として永く伝えていきたいものです。  
(人権・社会教育課文化財室)

## 重要文化財門脇家住宅

### 屋根修理現場特別公開が行われました!!

大山町所子の重要文化財門脇家住宅では、今年度から主屋の屋根替えなどの大改修を行っています。

この機会を利用して、普段は見ることのできない重要文化財の茅葺屋根などの修理現場の特別公開が行われ、10月31日(土)・11月1日(日)の2日間に県内外から約130人の訪問がありました。

日中は、今回の修理で屋根工事を担当している京都府南丹市美山町の美山茅葺株式会社

社の中野誠さんから葺き替え作業の方法や茅について詳しく説明がありました。

美山町には、かやぶきの里として有名な重要伝統的建造物群保存地区である美山町北地区(山村集落)があります。

両日の夜には「茅葺職人さんたちと語る会」が開かれ、現在門脇家の修理に携わっておられる若い職人さんたちのお話を聞くなど、交流を深めました。  
(人権・社会教育課文化財室)



▶間近で葺替え現場の見学



▶茅の葺き替え作業

## 人権週間が始まります

12月4日(金)から10日(木)までは第67回人権週間です。

国際連合は1948年(昭和23)12月10日の第3回総会で「世界人権宣言」を採択しました。また、2年後の1950年(昭和25)12月4日の第5回総会においては、「世界人権宣言」が採択された12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対して、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

わが国においても、人権宣言が採択されたことを記念して1949年(昭和24)から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重に向けた啓発活動が全国で行われています。

今年の人権週間の啓発活動重点目標は、『みんなで築こう 人権の世紀』  
 ～考えよう相手の気持ち 育てよう  
 思いやりの心～です。

この重点目標のもとに、

○女性の人権を守ろう

○子どもの人権を守ろう

○高齢者を大切に育てよう

○障害のある人の自立と社会参加を進めよう

○同和問題に関する偏見や差別をなくそう

など17項目の具体的な目標が掲げられています。

本町では、作家の雨宮処凛(あまみやかりん)さん、元アナウンサーの浜田妙子(はまだたえこ)さんをお招きして、12月6日(日)に「人権・同和教育研究大会」を行います。  
 たくさんの方のご参加をお待ちしています。

### 特設人権相談所開設

本町では、人権週間期間中に特設人権相談所を開設します。法務大臣から委嘱を受けた6人の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■中山地区：12月7日(月)

13時30分～16時 役場中山支所

■名和地区：12月9日(水)

9時～12時 人権交流センター

■大山地区：12月9日(水)

13時30分～16時 大山公民館

※その他にも毎月1回定例の「人権相談日」を設けています。「広報だいせん」の行事カレンダー、または防災行政無線でご確認ください。

## 大山町みんなの人権セミナー

日 時	場 所	内 容
12月19日(土) 10時～	役 場 大山支所	『認知症と出会い、つながろう！』 講師 前田 好子さん(鳥取県若年認知症サポートセンター・センター長)
		☆講師の声 今、認知症が大きな問題とされています。 認知症とどう出会い、つながっていくのか一緒に考えましょう。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

### 【その他】

①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までに人権推進室に申し込んでください。  
 申込み先 人権推進室(人権交流センター内)  
 ☎ 0859-54-2286  
 FAX 0859-54-2413

②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進室に申し込んでください。

【主 催】大山町、大山町教育委員会、  
 大山町人権・同和教育推進協議会



# 報 告

\*男女共同参画

## 「日本女性会議2015 倉敷」に 参加しました



10月9・10日に、男女共同参画についての国内最大級のイベントである日本女性会議が倉敷市で開催され、大山町男女共同参画審議会、町内の女性団体から25名が参加しました。「思いやり男女（ひと）が集う 白壁のまち」のテーマのもと、就職や子育て、親の介護などのライフイベントや、成長の時期においての様々な男女共同参画について考える機会となりました。

### 参加者の声

・女が心地よい居場所をもつためには、男の居場所を作ることが必要であり、全国の市町村では料理講座やまちかどカフェ、美化清掃などが企画されている。これらの活動が月一回でなく毎日の活動となるように、夢や希望が感じられる活動、少しでも高質な活動となるように、今までの視点を変えながら工夫していく必要がある。大山町の取り組みも、新たな関係を求めつつ、男女（とも）に肩肘張らずに一歩を踏み出していきたいと思った。

・多くの人に共有される意識の中には、特定の性についての偏見や誤解があり、性的少数者の多くは、ありのままを生きられない生きづらさを感じている。人の心や感情はすぐに変わるものではないが、理解を深め、差別や偏見に敏感に反応する意識を持つことが重要であると感

### 《女性の職場における活躍を推進》

## 「女性活躍推進法」が成立しました！！

～301人以上企業はH28.4.1までにご準備を～

女性の活躍推進の取り組みを一過性のものに終わらせることなく着実に前進させるべく、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が平成27年8月28日に成立、9月4日に公布されました。

女性活躍推進法では、常時雇用する労働者の数が301人以上の事業主に対して、平成28年4月1日までに、①自社の女性の活躍状況の把握・課題分析、②行動計画の策定・届出、③情報公表などを行うことを義務付けています（300人以下の事業主は努力義務）ので、301人以上企業は早めにご準備ください。

なお、女性の活躍推進に取り組む事業主の皆様を支援する「女性活躍加速化助成金」が平成27年10月14日からスタートしましたので、ぜひご利用ください（※詳細は鳥取労働局雇用均等室（☎0857-29-1709）へお問い合わせください）。

じた。  
・男女共同参画とは、一人ひとりの異なった考えを認め合うこと、ひいては「相手への思いやり」が原点である。これまでの男女の固定観念から脱却し、意識を変えていくためには、まず私たちの地域から変えていくことが大切であると感じ

## 大人向けタブレット入門講習・基礎講習

12月16日(水) / 田舎暮らし入門住宅「のまど間」(大山町門前56-2)

**入門講習** 17時30分～19時

\*タブレット初心者を対象とした内容です。(定員10人)

**基礎講習～フェイスブック編～** 19時30分～21時

\*入門講習を受講された方が対象。一緒にフェイスブックを使ってみましょう。(定員10人) (会費500円)

★出張講座も承ります！お気軽に相談ください。

◆申込み・問い合わせ先

企画情報課未来づくり戦略室  
(菟田)

080-2942-6517



12月の声が聞こえると、世の中はクリスマス一色。  
 本館各分館とも とっておきの「クリスマス絵本」を並べてお待ちしています。  
 1年のうち、この時期にしか出会えないあたたかいクリスマスストーリーを  
 ぜひご家族でお楽しみください。  
 本館では、「みんなで作るクリスマス☆ツリー」を企画しました。  
 クリスマス絵本を借りた子どもたちに、オーナメントをさげてもらいます。  
 イブのころには、すてきなツリーができあがることでしょう。

クリスマス絵本を借りて  
 オーナメントを飾ろう!

みんなで作る

# クリスマス☆ツリー

※11月27日から始まります。  
 オーナメントがなくなりしだい終了します。詳しくは図書館本館まで。

## 図書館行事

ふゆのおはなし会  
 12月5日(土)  
 19時～19時40分  
 図書館大山分館

## 司書おすすめの本

### 「謎解き錯視傑作135選」

ジャンニ・A. サルコーネ著/創元社

世界中で描かれた、だまし絵・隠し絵の傑作を集めた1冊。美女や死神、人の顔、動物たちをさがすため、本を逆さにしてみたり遠ざけてみたり…家族や友達と一緒に謎解きするのもまた一興です。脳トレ用としてもおすすめします。(ま)



## 図書 のご案内

### 一般・文学

- ★我が家のヒミツ/奥田英朗
- ★消滅/恩田陸
- ★老後の資金がありません/垣谷美雨
- ★影の中の影/月村了衛
- ★嫌老社会を超えて/五木寛之
- ★新しい道徳/北野武
- ★25年目の「ただいま」/サルブライアリー

### その他

- ★コンピュータサイエンス/渡辺治
- ★脱東京/本田直之
- ★過去は自由に変えられる/佐藤康行
- ★16歳からの交渉力/田村次朗

- ★直販・通販で稼ぐ年商1億円農家/寺坂祐一
- ★もっと知りたい本阿弥光悦/玉蟲敏子
- ★芥川龍之介に学ぶ文章の基本/高橋フミアキ

### 地域資料

- ★大山地域の希少植物/鳥取県立大山自然歴史館
- ★山陰駅旅/西日本旅客鉄道株式会社

### 児童書・絵本

- ★くつやのドラテフカ/ヤニーナ ポラジンスカ
- ★岬のマヨイガ/柏葉幸子
- ★いじめレジスタンス/黒野伸一
- ★岸辺のヤービ/梨木香歩
- ★火山噴火/高田亮
- ★稲と日本人/甲斐信枝



# 地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.19

今月は  
青木郷香が  
書いています



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の青木郷香です。協力隊として昨年10月に着任し、1年2か月。大山町の四季と行事をようやく一巡りしたところです。そんな今思うこと、それは…

まさか①

**テレビに出ています**

東京で会社員をしていた私が、まさか大山チャンネルで番組の司会をしているなんて！町内の小学生から「サイインが欲しい」と言われた時は勘違いしそうになりました。

私自身、ミィーハ〜気分が楽

しく出演させていただいています。「毎日のテレビ、大変ね」と声をかけてくださる方もいらっしやいます。安心してくださいます。繰り返し放送です。

まさか②

**映画上映の企画運営をしています**

現在、中山温泉のホールを活用して、月に一度、映画上映をしています。

鳥取を離れた私が、東京ですぐにしたこと、それは「映画館と小劇場に通うこと」でした。そんなことを思い出しながら、ここ（大山町）で映画を観たいなあというところ、あれよあれよという間に任意団体「ええがな大山」ができあがり、企画運営をすることに。気軽に行ける小さな娯楽として続けていきたいです。

「いいよね」の方言と映画をかけて名付けた「ええがな大山」。上映日を心待ちにしている。もらえるようがんばっています。

## ＜12月の上映会のお知らせ＞

大山チャンネルのディレクターで、現在大山町「のまど間」に暮らす奥間勝也さんの作品が山形国際ドキュメンタリー映画祭で奨励賞を受賞されました。北インドの子どもたちを題材にした40分のドキュメンタリーです。

上映はもちろん、撮影の裏話や、大山町に暮らしている思いなども語っていただきます。奥間さんは12月いっぱい東京に戻られるとのこと。この機会にぜひご参加ください。

- ◆日時 12月12日（土）19時～20時30分
- ◆場所 中山温泉生活想像館
- ◆内容 上映作品「ラダック それぞれの物語」（監督：奥間勝也）& 監督トーク
- ◆入場料 大人300円  
中学生以下100円 未就学児無料
- ◆問い合わせ先 中山温泉 ☎0858-49-3330

まさか③

**結局つながります**

町内で誰かに出会うと必ず誰かのお友達。そして誰もがパワフル！

私はヒーターなので、両親や親戚関係でのつながりはある程度想定していましたが、ここまで濃いと面白さのほうがり勝ります。

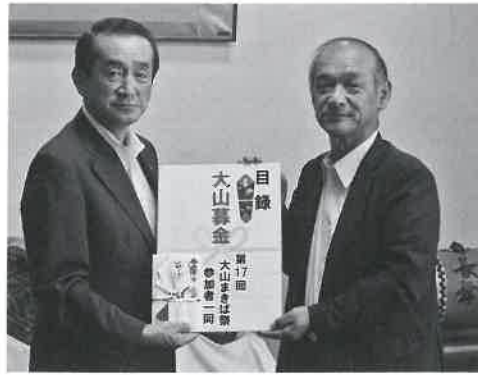
若い頃には煩わしいと感じていたことが、今、こんなに

心強く感じるとは思いませんでした。昔のテレビ番組で「友達の友達はみな友達だ」と言っていました（今の子どもたちは知らないですよ）ね、このフレーズは私にとつてまさに、大山町を象徴する言葉のように思うのです。

いい意味で想定外のことばかり起きる大山町。明日はどんなひとに巡り会えるのでしょうか。

## 大山の自然環境保護活動への寄付

### 大山乳業農業協同組合



琴浦町保にある大山乳業農業協同組合（代表理事組合長：幅田信一郎氏）から9月6日、『大山の頂上を保護する会』（会長・大山町長）に現金10万円の寄付をいただきました。

これは、10月4日に伯耆町で行われた「第17回大山まきば祭」の会場で、大山の美しい自然を守ろうと呼びかけて集まった募金と同祭の模擬店収益の一部を含むものです。

### 大山ハム株式会社



米子市夜見町にある大山ハム株式会社（代表取締役社長：増井隆夫氏）から10月16日、『大山国立公園協会』（会長・大山町長）に寄付をいただきました。

大山国立公園協会では活動支援助成金事業を実施しており、大山の自然保護活動の取り組みに助成しています。いただいた寄付は、今後の事業に活用されます。

## シルバー人材センターがボランティア作業

大山町シルバー人材センターの会員17名が、10月16日に名和さくらの丘保育園で除草作業を行いました。同センターでは地域社会参加活動の一環で、年に2回、ボランティアで除草作業を行っており、さくらの丘保育園での作業は初めてでした。

1時間ほどの作業でしたが、草が伸びていた保育園の畑は、すっかりきれいになりました。



▲除草作業に汗を流す会員の皆さん

## サイクリングで秋を満喫！

10月4日に大山はまなすサイクリング2015（中山まちづくり実行委員会）が行われました。

コスモスが風になびく秋晴れの中山路を、参加者175人は愛車で颯爽と駆け抜けました。ゴール後は中山温泉で汗を流し、昼食の焼肉、おにぎり、がんじょ汁（特製豚汁）でおなかを満たしました。

最後はお楽しみ抽選会が行われ、会長賞の自転車をはじめ、町内の事業者から提供された商品がプレゼントされました。

この大会は、毎年参加されているリピーターも多く、おいしい焼肉を囲んで参加者同士の交流も深まっています。



▲スタート時の様子



▲絶景のコースです



▲楽しみは何といてもおいしい焼肉を皆で食べる



## 祝 米寿&百寿

### おめでとうございます

昭和2年4月2日から昭和3年4月1日までに生まれた、88歳を迎えられる方（147名）のご家庭や町内の福祉施設を10月20日と21日に、町長が訪問しました。

ジョギングを日課にされている方や現役で畑仕事をされている方も多く、中には刈払機で田畑の草刈りを一手に担っている方もいらっしゃいました。

皆さんの生活スタイルはさまざまですが、元気の秘訣を

お伺いすると、趣味や運動など生きがいを持っていることや、ストレス無く、朗らかに笑顔を保つこと、そして好き嫌いなくバランスの良い食事を摂ることに尽きるようです。

また、この訪問に合わせて、今年度中に100歳を迎えられる方（10名）に、町からの祝詞と記念品、並びに内閣総理大臣からの祝状と記念品をお渡ししてご長寿をお祝いしました。



▶馬田好重さん（中央）



▶豊嶋利通さん（右）



▲内閣総理大臣からの祝状を受取られた近藤美恵子さん（中）

上前谷の近藤美恵子さんは、毎日シニアカーで外出したり、ご近所の方と一緒にお茶を飲んだり、日々を楽しんでおられます。一家族そろって夕飯を囲むことが何よりの「幸せ」と、にこやかに話されました。

町内で100歳以上の方は、平成27年9月15日現在で20人（男1人、女19人）、最高齢の方は107歳です。ちなみに県内で100歳以上の方は、461人（男59人、女402人）で、最高齢の方は109歳です。

これからもご壮健でご家族の皆さんと楽しくお過ごしください。

## 鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式典が挙行

### 受賞おめでとうございます

優秀経営農林水産業者等表彰式典が、10月26日に鳥取県知事公邸で行われました。日頃から意欲的に農林水産業に取り組み、地域の発展に貢献された方々に知事から表彰が贈られました。受賞者は県内で6部門48の個人と団体、うち本町からは4部門で5人の方が受賞されました。



左から山根さん、西村さん、平井知事、渡邊さん、灘本さん、荒松さん

部門	分野	氏名
優秀経営農林水産業者	園芸	西村 暁（北御崎）
	水産	灘本 雄一（御来屋のぞみ区）※
農林水産業功労者	園芸	渡邊 輝幸（下甲）
未来を担う青年農林水産業者	園芸	山根 夏樹（上万）
いきいき農林水産業者	農産	荒松 将志（旧奈和）

※優秀経営農林水産業者部門の灘本雄一さんは、農林水産大臣賞を併せて受賞されました。

コミュニティ助成事業で

太鼓や防災グッズなどを整備

太鼓ほか関連用品

前自治会、名和こども太鼓では太鼓や関連用品を導入しました。

前自治会では、さつそく今夏の盆踊りに、この用品が大活躍。名和こども太鼓は、新しい太鼓を使い、学習発表会で日ごろの練習の成果を披露しました。今後は今まで以上の集落・団体の活性化が期待されます。



▶学習発表会で活用

防災グッズ



▲盆踊りなどで活用

小竹自主防災会議は防災機材を整備しました。

小竹集落では「地域の安全は地域で守ろう」と、平成23年度に自主防災組織を設立し、いろいろな防災活動を行っています。

今回整備した防災機材は、災害時には地域の被害を最小限に抑えるため、威力を発揮することでしょう。

\*これらは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」を活用したものです。

ゴルフを通じて元気に交流！

第22回町民ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が、10月8日に大山平原ゴルフクラブで開かれました。当日は、絶好のゴルフ日和。町内在住者、出身者や勤務者など同好者53人が参加し、真剣な中にも、和気あいあいとプレーを楽しみました。



写真は左から伊藤さん（3位）、荒松さん（1位）、矢野さん（2位）

第22回大山町民ゴルフ大会成績（敬称略）

	氏名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
1位	荒松 徳夫	41	40	81	9.6	71.4
2位	矢野 真史	40	47	87	15.6	71.4
3位	伊藤 佳典	46	52	98	26.4	71.6
4位	岡田 忠美	39	39	78	6.0	72.0
5位	桑田 護	37	41	78	6.0	72.0
6位	谷 貞美男	46	49	95	22.8	72.2

ベストグロス 岡田 忠美 78

小さくても

栗りの多い文化祭に

潮音寺集落の文化祭が、11月15日に潮音寺公民館で行われました。

この文化祭は、集落が元気になるために誰でも参加できることをやろうと実行委員会を立ち上げ、今回で4回目となりました。

公民館の建物は古いながらも元保育園。遊戯室だったスペースに展示パネルを置き、住民をはじめ出身者による絵画や書道、手芸作品が多数飾



られました。展示以外にも、けんちん汁の無料提供やバザーも行われ、談話室では和やかに談笑する姿が多く見られました。

実行委員の皆さんは、「参加者は決して多くない小さな文化祭ですが、地域の活性化のために長く続けることができれば」と話されました。



▶お茶席で楽しいひととき



# 4 Rで ごみの排出量削減を！！②



鳥取県及び県内市町村では、ごみの排出量削減のため4 R活動を推進しています。

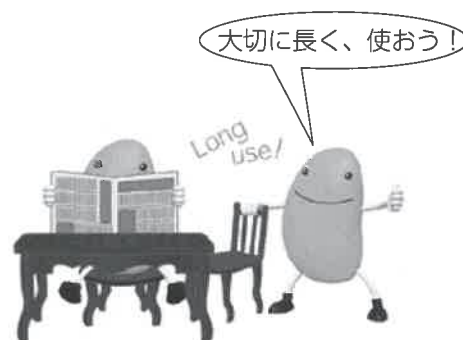
4 Rとは、『リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル』の4つの頭文字からできた言葉です。

## 4 Rの具体的活動

### 2番目のR：リデュース（ごみを減らす）

ごみが少なくなるように、工夫しましょう。  
具体的には、

- ①シャンプーや洗剤などを購入する際は、  
**詰め替え用製品のあるものを選ぶ。**  
→詰め替え用製品を購入することで、捨てる時に軽量かつコンパクトになります。
- ②必要なものだけを買う。
  - ・食品は、食べ残したり、腐らせたりしないようにしましょう。
  - ・すぐ使わなくなる物は、買う前に一考を！  
代用できるものはないか、レンタルできないか考えてみましょう
  - ・寿命の長いもの（LEDなど）を選びましょう。
- ③充電式の乾電池など繰り返し使用できるものや、  
**修理可能な商品を選びましょう**



※次号は3番目のR「リユース」についてです。

◆問い合わせ先  
住民生活課  
☎0859-54-5210

あなたの人生を大切にこころ安らかに暮らせる「住まい」です。～笑顔あふれる事業所です～ 小規模多機能型居宅介護  
よろず承り処 かずき

対象となる方  
高齢のため自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安のある方で、対象年齢は60歳以上の方です。

住みなれた地域・家で、いつまでも安心して暮らせるように  
365日・24時間支援させていただく施設です。

施設、各事業所見学もお気軽にお願いします。

**対象者** 大山町にお住まいで、要支援要介護認定を受けておられる方。

社会福祉法人 和貴 ケアハウスかずき  
西伯郡大山町押平747-1 デイサービスセンターかずき  
☎(0859)54-6180 ヘルパーステーションかずき  
居宅介護支援センターかずき

介護のご相談承ります！ お気軽にご相談ください。  
西伯郡大山町押平747-1  
☎(0859)54-3101

平成27年度

# 大山町人権・同和教育研究大会

日時 12月6日(日) 開場 12時30分

場所 保健福祉センターなわ

●開 会 12時45分

●活動報告 (12時50分～13時25分)

中山地区人権・同和教育推進協議会 発行

「よう 生きて帰ってきたですわ」

遠藤昭夫さんが語る

満蒙開拓青少年義勇隊から シベリア抑留へ

遠藤昭夫さん【語り手】(大山町内在住：体験者)

金田吉人さん【聞き手】(中山地区人権・同和教育推進協議会長)

～休憩(5分間)～

●トークイベント (13時30分～15時)

「大山町民に告ぐ！雨宮処凛の生き方幸福論」

講 師

あまみやかりん

雨宮処凛さん(作家・活動家)

インタビュアー

浜田妙子さん(元アナウンサー)

●閉 会 (15時)

※書籍販売・サイン会あり



あまみやかりん

雨宮処凛さん

作家/活動家

1975年、北海道生まれ。

00年、自伝的エッセイ『生き地獄天国』で作家デビュー。

著書は『すごい生き方』、『バカだけど社会のことを考えてみた』『仔猫の肉球』新刊『14歳からの戦争のリアル』など多数。



※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申し込んでください。

問い合わせ先 大山町人権・社会教育課 人権推進室(人権交流センター内)

☎0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会



▲交通安全運動期間に合わせ街頭広報を実施しています

みなんで交通ルールを守り、交通事故のない町を目指しましょう。

・歩行者や自転車を運転する方は、夕暮れ時や夜間は夜光反射材を身に着けるなど、目立つ服装を心がけてください。

・ドライバーは、一時停止等道路標識に従って運転してください。

・全にみんなで参加する日」です。

●12月15日は、「交通マナーアップ強化日」及び「交通安全」

●12月15日は、「交通マナーアップ強化日」及び「交通安全」

●12月15日は、「交通マナーアップ強化日」及び「交通安全」

12月7日～16日  
年末の  
交通安全県民運動



# 償却資産申告書の提出は

## 2月1日(月)まで

### 申告対象となる

#### 償却資産(例)

町内に事業用資産を所有している個人または法人は、毎年1月1日現在で所有する償却資産の申告が必要です。期限内の申告にご協力ください。

特に、確定申告で事業の必要経費に減価償却費を計上される場合は、この申告漏れがないか、ご注意ください。

#### ◆対象となるもの

その事業のために用いることのできる機械・器具・備品などで、耐用年数が一年以上で1品あたりの取得価額が原則10万円以上のもので、

※自動車税・軽自動車税の対象になるものは、償却資産の対象になりません。

これまでに申告をされたことがない方でも、事業用の資産をお持ちであれば対象となりますので申告をしてください。

※申告書は税務課及び各支所総合窓口にあります。

#### 【農業】

・乾燥機、動力噴霧器、堆肥舎、定植機など

#### 【漁業】

・漁船、漁網、魚群探知器、無線機など

#### 【小売店】

・商品陳列ケースなど

#### 【理容業・美容業】

・理美容椅子・洗面設備・サインポールなど

#### 【飲食店】

・厨房設備、レジスター、冷蔵庫など

【再生可能エネルギー発電事業】

・太陽光パネル、架台、附属装置など

#### ◆提出期限

平成28年2月1日(月)

#### ◆提出先

#### 総合窓口

#### ◆問い合わせ先

税務課  
☎0859・54・5208

相談窓口寄せられる相談と対処の方法をお伝えしていきます。今の情報を知っておくと、適切な対応ができます。

## はい！消費生活相談窓口です

### 古着を売るつもりが 貴金属を出してと しつこく言われた！

貴金属ですか？…  
着物は？



指輪・ネックレスを  
だしてください

#### 【相談】

「着物や浴衣などの古着を買取ります」と女の人から電話があり了解をしたところ、数時間後に男性が自宅にやって来ました。古着は見ずに、「指輪やネックレスはないか、何でもいい、壊れていてもいい、何かあるでしょ!」と言われました。仕方なく指輪を出したところ、「3千円で買い取る」と言われ売ってしまいましたが、よく考えるといい品の品なので返して欲しい。

#### 【アドバイス】

## 本当の目的は貴金属！？ 売る気がなければお断り！

自宅に訪問して業者が貴金属などを買い取る「訪問購入」に関する相談が寄せられています。突然の訪問は禁止されているため、あらかじめ電話で買い取りの話があります。

最初は「古着や古い靴」とありそうな物から入りますが、その後、貴金属の話になることが多くあります。契約書を受け取って8日以内であればクーリング・オフができます。(ただし、家具、家電など適用されない物もあります。)クーリング・オフ期間は商品の引渡を拒むこともできます。売りたい場合はきっぱり断りましょう。

第4火曜日は相談と出前講座の日です。  
お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民生活課

☎0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

(米子コンベンションセンター4F)

☎0859-34-2648 (平日・土日)

八橋警察署

☎0858-49-0110

住民基本台帳カードの発行を

終了します

平成28年1月から「個人番号カード」の交付が始まります。これに伴い、平成27年12月4日をもって住民基本台帳カードの新規受付が終了します。これまでに発行した住民基本台帳カードは、有効期限まで使用可能です。

★電子証明書(公的個人認証)について

住民基本台帳カードで登録された電子証明書(公的個人認証)の有効期限(3年)を迎える方が、平成27年12月23日以降に電子証明書の登録をする場合には、住民基本台帳カードが有効期限内であつても、個人番号カードの交付を受けてもらうことが必要です。電子証明書を搭載して個人番号カードの交付を受ける場合の初回発行手数料は無料です。

なお、電子証明書の有効期限の3か月前であれば、平成27年12月22日までに、現在お

持ちの住民基本台帳カードによる電子証明書の更新をすることができますが、この場合は、手数料500円が必要になります。

◆問い合わせ先  
住民生活課  
0859・54・5210  
総務課  
0859・54・5201

自衛官候補生(男子)募集

募集

平成27年度自衛官採用試験が行われます

◆対象 18歳以上27歳未満の男性の方(平成28年4月1日現在)

◆受付期間

11月20日(金)

～12月4日(金)

◆試験日 12月12日(土)

◆問い合わせ先

総務課

0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

0859・33・2440

公共施設の年末年始のお休みについて

日 時	役場 窓口業務	町立 図書館	公民館 (中山・名和・大山)	人権交流 センター	診療所			名和クリーンセンター					
					名和	大山口	大山						
平成27年 12/29(火) 12/30(水) 12/31(木)	休業	平常どおり	休業	休業	休診	休診	休診	休業					
平成28年 1/1(金) 1/2(土) 1/3(日)		休館											
1/4(月) 1/5(火)		平常どおり							平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり

- ①年末年始は窓口が混雑します。住民票など各種証明が必要な方は、お早めに申請の手続きをお願いします。休日交付は、12月25日(金)午後4時までに予約をお願いします。(戸籍の証明を除く)
- ②ごみ収集については、各家庭にお配りしております収集日程表をご覧ください。
- ③焼却場へごみを持ち込まれる場合は、あらかじめお電話ください。
- ◆問い合わせ先 住民生活課 0859-54-5210  
中山支所地籍調査課総合窓口室 0858-58-6114  
大山支所建設課総合窓口室 0859-53-3311

各施設の連絡先

町立図書館	0858-49-3010	名和診療所	0859-54-2068
中山公民館	0858-58-2334	大山口診療所	0859-53-3990
名和公民館	0859-54-2688	大山診療所	0859-53-8002
大山公民館	0859-53-3003		
人権交流センター	0859-54-2286		
名和クリーンセンター	0859-54-5352		

林業退職金共済制度

(林退共)

からのお知らせです

林業の仕事をしてきたことがありませんか。林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていましたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆さまに対し、各種手続(共済手帳紛失、退職金の請求など)の必用が生じた場合は、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、お問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

◆問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部

03・6731・2887

http://www.rintaiko.jp

taisvokukin.go.jp/



食生活改善推進員による

## 地域の健康づくりを TUNAGU (繋ぐ) 講習会 参加者募集

地域のみみなで一緒に  
て、健康づくりに取り組みま  
しょう。ぜひお誘いあわせて  
ご参加ください。

◆日時 12月18日(金)

10時～14時

◆場所 保健福祉センターな  
わ

◆対象 40歳～70歳代の方

◆テーマ 「減塩」と「野菜  
あと一皿(70g)」

◆内容 食生活改善推進員に  
よる講話、調理実習など

◆定員 30人(定員になり次  
第締め切ります)

◆締切 12月10日(木)

◆参加費 無料

◆携行品 エプロン、三角巾、  
筆記用具、ご家庭の汁物(塩  
分測定をします)

◆申込先 健康対策課内 食  
生活改善推進員協議会事務局

☎0859・54・5206

介護等の困りごと

ありませんか

### 「なんでも相談会」

高齢の方や障がいのある方  
ご本人や、そのご家族・介護  
をしている方の困りごとにつ  
いての相談を、弁護士・司法  
書士・社会福祉士・行政書士  
が無料でお受けします。

相続や成年後見、介護保険  
や差別待遇など、どんなこと  
でもご相談ください。

町内施設等で支援を行って  
いる専門職の方もぜひお越し  
ください。

※相談をご希望の方は福祉  
介護課へお申込みください。

◆日時 12月8日(火)

13時～15時

◆場所 保健福祉センターな  
わ

◆問い合わせ先  
福祉介護課

☎0859・54・5207

西部後見サポートセンター  
うえるかむ(米子市福祉保健  
総合センター ふれあいの里  
内)

◆日時 12月20日(日)

10時～正午

◆場所 米子市文化ホール  
研修室2

◆問い合わせ先  
鳥取県司法書士会

☎0857・24・7024

### 司法書士による

### 「無料法律相談会」

不動産の相続や売買など登  
記に関することをはじめ、成  
年後見に関する事、借金に  
関すること、身の回りの法律  
問題に関する事など、様々  
な相談をお受けします。

◆日時 12月20日(日)

10時～正午

◆場所 米子市文化ホール  
研修室2

◆問い合わせ先  
鳥取県司法書士会

☎0857・24・7024

### 放送大学で

### 学びませんか

### 4月入学生募集

放送大学では、平成28年度  
4月入学の学生を募集してい  
ます。放送大学はテレビ等の  
放送やインターネットを利用  
して授業を行う通信制の大学  
です。

心理学・福祉・経済・歴史・  
文学・自然科学など、幅広い  
分野を学べます。

平成27年12月1日(火)

～平成28年3月20日(日)

〔説明会・入学相談会〕

◆日時

平成28年1月16日(土)

13時～16時

◆場所 米子市文化ホール

※鳥取学習センターでも次の  
日程で行います。

2月20日(土)・21日(日)

3月12日(土)・13日(日)

3月19日(土)・20日(日)

各日とも13時～16時

◆問い合わせ先

放送大学鳥取学習センター

☎0857・37・2351

### 生活想像館映画上映のご案内

## 「やなせたかしシアター」

- ・ハルのふえ (52分)
- ・アンパンマンが生まれた日 (10分)

タヌキの母親と人間の子どもとの親子のき  
ずなをつづる感動アニメ「ハルのふえ」と、ア  
ンパンマン誕生の秘密をミュージカル仕立て  
で描く短編アニメ「アンパンマンが生まれた  
日」をお楽しみください。

◆上映日時 12月5日(土)  
①10時30分～  
②13時30分～  
(所要時間:約1時間)

◆入場料 無料  
◆場所 中山温泉ナスパル  
生活想像館わくわくホール

\*下中山地区のまちづくりイベント「楽しもな  
かやままつり」との合同企画です。映画上映  
のほか、豚汁無料配布、ヒーローショー、健  
康コーナーなど、大人から子どもまで楽しむ  
催し物もありますので、ご家族みなさんで  
お越しください。

◆問い合わせ先  
企画情報課未来づくり戦略室(青木)  
☎0859-54-5202

大山恵みの里だより  
vol. 93

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

★**大山町たべあるきスタンプラリー開催中**

「大山グルメ食道プロジェクト」では、プロジェクトで開発された大山の新しい「おいしいもん」を食べ歩いていただくスタンプラリーを開催中です（応募期限は2月29日まで）。

町内11事業所の新商品をお買い求めいただき、スタンプを集めていただくと、先着順でエコバッグやお買物券をプレゼント。また抽選で1名様にホテルのペア宿泊券をプレゼントします。

スタンプラリーの台紙は、道の駅・参加店舗のほか、大山町役場、大山町商工会、今井書店主要店舗に設置しています。

あなたも「大山のおいしいもん」を食べてお店をまわり、素敵なプレゼントをゲットしませんか。



「ご来店をお待ちしています」

**加工食品講習会のお知らせ**

加工食品を製造販売する際の衛生ルールや表示ルールの学ぶ講習会を行います。

◆日時 12月2日（水）

19時30分～21時

◆会場 名和公民館視聴覚室

◆申込み・問い合わせ先

大山恵みの里公社（担当：金田）

☎0859-54-6600

**大山チャンネル  
12月の主な放送内容**

**[放送時間]**

(6:00/9:00/12:00/15:00/  
18:00/21:00/24:00)

**PICK UP だいせん12月号①②**

※初回は12時からスタート

- みんなが一つに！大山踊るワワワ祭
- 小学生が熱演！シベリア抑留

**「だいせん☆100%TV」**

12月21日～31日

**「今年もお世話になりました!SP」**

“住民による住民のための番組”をスローガンに始まった「だいせん100%TV」。これまでに出演してくれた住民は総勢100人。プロ顔負けのおもしろトークで番組を盛り上げてくれました。

2015年最後の放送は、そんな住民のみなさんの名場面・珍場面を一挙大公開。

ナレーションや空撮映像で番組を影で支えてくれた住民も続々登場！お楽しみに！

◆問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

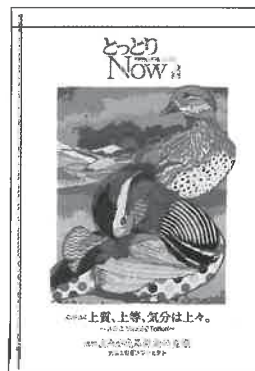
☎0858-58-2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

\*テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで、内容等をご確認いただけます。

**「とっとりNOW」**

108号好評発売中！



- ◆取扱場所 県内書店ほか
- ◆定価 1部309円（税込）
- ◆問い合わせ先 鳥取県広報連絡協議会（県庁内）

☎0857-26-7086

**連合・全国一斉集中  
なんでも労働相談ダイヤル**

**「労働相談ホットライン**

～これってもしかして…

“ブラック企業” “ブラックバイト”！?～  
を開設します

働くみなさんのトラブルや心配事の解決に向け、相談員が秘密厳守でおこたえします。

◆実施期間

12月10日（木）～11日（金）

10時～19時

◆相談番号フリーダイヤル

0120-154-052

※携帯電話からもOKです。

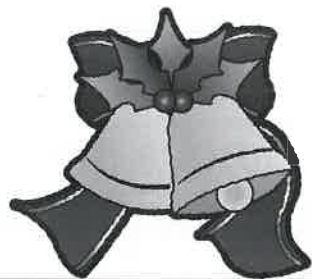
※上記以外にも通年的にフリーダイヤルで相談を受けつけています。

◆問い合わせ先 連合鳥取

☎0857-26-6605



# 12 2015. December



## 広報だいせん 大山町行事カレンダー

### 主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1月 元旦マラソン 10:00~ 名和神社	2

- 大山町役場 (本庁)
  - TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
  - 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
  - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
  - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
  - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
  - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
  - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
  - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
  - TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
  - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
  - 総合窓口室 TEL 0858 - 58 - 6111
  - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
  - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
- 大山支所
  - TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
  - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
  - 総合窓口室 TEL 0859 - 53 - 3311
  - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
  - 大山北麓振興室 TEL 0859 - 53 - 3313
  - 地方創生本部事務局 TEL 0859 - 53 - 3120
- 人権交流センター
  - 人権推進室 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
  - 健康対策課 TEL 0859 - 54 - 5206
  - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
  - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
  - TEL 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
  - TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
  - TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
  - 幼児・学校教育課
  - 幼児教育室 TEL 0859 - 54 - 5219
  - 学校教育室 TEL 0859 - 54 - 5211
  - 人権・社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
  - TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
  - TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
  - TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
  - 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
  - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
  - 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
  - TEL 0858 - 49 - 3010
  - 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
  - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
  - 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
  - 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
  - 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
  - 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
  - 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
  - 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
  - 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

\*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。



12月1日～1月10日までのお知らせを載せています。

## 子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	1歳6か月児・3歳児健診	12月18日(金)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
	歯科健診、フッ素塗布	12月7日(月) 12月8日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

## 健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	12月4日(金) 12月18日(金) 1月8日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	12月7日(月) 12月21日(月) 1月4日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	12月11日(金) 12月25日(金) 1月15日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	12月24日(木)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	保健師・栄養士による健康相談。どなたでも利用できます。
介護家族のつどい	12月21日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

## その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
子育てサークルクリスマス会	12月1日(火)	保健福祉センターなわ	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	クリスマス会 ※子ども1人につき100円
ほのぼのたいむ	12月2日(水) 12月16日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:00	保育所(園)に行っていない親子	ピラティス
育児学級	12月11日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	クリスマス会

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター  
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)  
9:00～12:00  
13:00～16:00

※連絡先  
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062  
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157  
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)  
○行事はどなたでも参加できます。  
○いつでも子育て相談できます。(個別相談:申込みが必要です)  
○たんぽぽ通信(月1回発行)

## 心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	12月10日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	小物づくり
	12月17日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	1月7日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	書初め

心の病気をもちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。

## 大人の健(検)診のお知らせ

- 該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
- 大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。便をとった検体は提出するまで冷所保存をしておいてください。
- 対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成27年度 大山町健(検)診案内」でご確認ください。

## 「大腸がん検診がいつでも受診できる期間」のご案内

- 検体容器を受取り、ご都合の良い時に受診(検体提出)していただけます。
- ◆特別受診期間◆ 平成27年12月1日(火)～12月11日(金)
  - 受付時間 月曜～金曜日の 8時30分～17時
  - 受付会場 各支所総合窓口室・保健福祉センターなわ
  - 受診に必要なもの
    - ・検体(2日分の便を取る)
    - ・大山町健(検)診該当票[黄色]
    - ・大山町がん検診問診票[緑色]
    - ・200円

【個別健(検)診】対象等は、集団健(検)診と同じです。

○乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

○6月～2月の間実施します。お早目にご希望の医療機関に直接ご予約ください。

## (問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは  
保健福祉センターなわ内 健康対策課  
TEL 0859-54-5206  
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは  
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター  
TEL 0859-54-2226  
TEL 0859-54-5207



# 臨時職員の登録者募集について

## 平成28年度の役場・公民館・学校・ 保育所等の臨時職員を募集します

大山町では、平成28年度の役場関係業務で雇用する臨時職員を募集します。雇用する

臨時職員は登録制とし、登録された方の中から必要に応じて採用します。

雇用については、随時、面談等を行った上で決定をします。

申請書の配布場所

総務課、中山・大山支所総合窓口室、教育委員会事務局、人権推進室

登録を希望される方は、所定の「大山町臨時職員登録申請書」により登録の申請をしてください。

◆4月採用分の申込み期限  
平成28年1月29日(金)  
年度途中での採用については、原則として登録をされた方の中から必要に応じて採用します。なお、資格や専門的な知識が必要な方を採用する場

◆募集する業務 下表参照

◆応募要件 満18歳以上(平成28年4月1日現在)

◆登録申込み方法

登録の申込みを希望される方は、「募集する業務」の番号1～8については登録申請書様式1を、番号9及び10は登録申請書様式2を提出してください。

登録申請書は、下記に置いてあります。指定の登録申請書に必要事項を記入のうえ、「申請書提出先及び問い合わせ」の提出先にご提出ください。

※賃金は変更することがあります。  
※勤務場所及び勤務時間については、雇用ごとに決定します。  
※賃金については、すべて時給で示しています。

### 募集する業務

勤務先	番号	職種	必要な資格	賃金(時給)	担当課	様式
役場	1	事務補助	不問	860円	総務課	申請書様式1
児童館	2	厚生補助員	不問	860円	人権・社会教育課	
中山ふれあいセンター	3	休日及び夜間警備	不問	860円	人権・社会教育課	
学校	4	A 学校主事(学校用務)	不問	860円	幼児・学校教育課	
		B 学校図書館司書	司書資格	910円		
		C 学習支援員	教員免許を有することが望ましい	910円又は960円		
教育支援センター(寺子屋)	5	A 相談員	教員免許を有することが望ましい	910円又は960円	幼児・学校教育課	
		B 指導員	教員免許	960円		
公民館	6	A 日直及び警備員	不問	860円	人権・社会教育課	
		B 夜間警備員	不問	860円		
		C 清掃作業員	不問	860円		
図書館	7	A 司書	司書資格	910円	人権・社会教育課	
		B 図書事務	不問	860円		
文化財室	8	文化財調査補助	遺物実測技術を有することが望ましい	860円	人権・社会教育課	
保育所	9	A 保育士	保育士資格	910円又は960円	幼児・学校教育課	
		B 保育補助	看護師資格	910円又は960円		
			幼稚園教諭免許	910円又は960円		
			不問	860円		
放課後児童クラブ	10	A 指導員	保育士又は教員免許	910円又は960円	幼児・学校教育課	
		B 指導補助員	不問	860円		

### ◆申請書提出先及び問い合わせ

#### ○申請書提出先

総務課(役場本庁舎)  
中山・大山支所総合窓口室  
人権推進室(人権交流センター)  
教育委員会事務局(名和公民館)

#### ○問い合わせ

番号1 総務課 ☎0859-54-5201  
番号2・3 人権推進室 ☎0859-54-2286  
番号4・5 学校教育室 ☎0859-54-5211  
番号6～8 人権・社会教育課 ☎0859-54-5212  
番号9・10 幼児教育室 ☎0859-54-5219

# 中山温泉

## 来場者数150万人達成!

中山温泉は、平成11年10月1日開業から今年で16年目を迎えました。町内はもちろん、琴浦町の方を中心に利用が多く、日々の癒しの湯として営業しております。

このたび、喜ばしいことに開業から16年の月日を経て、延べ来場者数150万人を達成しました。これまで来場いただきました皆さま、ありがとうございました。

記念すべき150万人目の来場者は、開業当初からご利用してくださっている藤田峯子さん(林之峯)。150万人達成にむけてがんばります。中山温泉をどうぞよろしくお願ひします。



▲ (株)さんびるからも記念品を贈呈

### 〔年末年始営業のご案内〕

中山温泉は年末年始も休まず営業します。

※12月31日(木)の閉館時間は20時です。

※1月1日(金)の開館時間は12時です。

### 【ご利用案内】

営業時間：10時～21時

休館日：第2・第4月曜日

入浴料金：大人430円

小人210円

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858・49・3330

### 編集後記

「皇帝

ダリアが

きれいで

すよ」と

声をかけ

られ、所

子集落へ。3m近く伸びた茎

から、晩秋の空に向かって美

しく咲いていました。皇帝の

名が付くだけあって、堂々と

した存在感です。ちょうど所

子伝建を見学する女性グルー

プが散策中。皇帝みずから優

しくゆらいで、優雅にももて

なしされていました。(ひろ)



0歳から100歳まで、住み慣れた地域・家でいつまでも  
その人らしく、ふつうに暮らしていけるような支援に努めます。



## キマチ・リハビリテーション医院

TEL.(0859)-54-3251 <院長>金子 忠弘  
西伯郡大山町富長755-5

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 16:00~18:30	○	○	○	○	○	/

見学随時受付中!  
お気軽にお越しください

- ◆老後の住まいをお探しの方
- ◆食事の準備が大変な方
- ◆健康面・日常生活に不安のある方



- 住居費・食費(3食)・生活サービス費含めて10万円程度
- 住まいのすぐ隣に診療所があり、万が一の時にも安心
- 居室数12室(個室)

※認知症予防に

学習療法をとり入れています(大人の公文です)

★デイサービスを併設

サービス付き高齢者向け住宅

## サンライズシニアハウス

サンライズデイサービスセンター

西伯郡大山町富長848-1

☎(0859)54-5156



大山町広報12月号 No.148

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

\*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(11月1日現在)

○人口：17,011人(-20)

男：8,156人(-14)

女：8,855人(-6)

○世帯数：5,734世帯(-1)

※期限までに納めましょう

今月の税・保険料  
・固定資産税 (3期)  
・国民健康保険税 (7期)  
納期限 12月25日(金)

男女共同参画標語応募作品  
塩こしろう ぜんぜん味がちがうけど 料理では  
ベストマッチング!! 人と人も一緒だよ!  
大山西小学校6年 松本メイヤさん



この印刷物は  
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した  
再生紙を使用しています。